

広報 なごや市会だより

名古屋市会の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶



議会の活動

令和7年(2025年)9月 第197号

6月定例会特集号

6月定例会は、6月17日から7月2日までの16日間にわたって開かれ、定額減税補足給付金の支給などに関する補正予算や条例案など市長提出案件23件、議員提出議案7件についての審議などを行いました。
※6月17日審議分の内容は、7月1日発行の「市会の新しい構成特集号」をご覧ください。

名古屋市会

検索

名古屋市ウェブサイト(市会情報)▶



6月定例会の日程(概要)



市長提出案件23件を可決

■以下の3件については、全会一致によりいずれも原案どおり可決しました。

- 《補正予算》 ●令和7年度一般会計補正予算(第1号) ●令和7年度公債特別会計補正予算(第1号)
●令和7年度下水道事業会計補正予算(第1号)



■補正予算の主な内容は次のとおりです。(1万円未満は四捨五入しています。)

定額減税補足給付金の支給……………34億5,300万円
給付額が当初予算を上回る見込みとなったことによる増額

第60回アジア開発銀行年次総会の開催準備……………1,400万円
令和9年5月に愛知・名古屋で開催される第60回アジア開発銀行年次総会の開催準備を行う実行委員会への負担金

中学校教諭の公務災害に係る訴訟における和解金……………5,600万円
中学校教諭の公務災害に係る損害賠償請求訴訟についての和解金

学校情報通信ネットワーク環境の改善……………2億800万円
ネットワーク環境調査の結果を踏まえ、小学校144校、中学校63校、高等学校13校及び特別支援学校4校の学校内の通信環境の改善を実施

下水道施設の建設……………16億9,714万円
浸水対策事業として豪雨時の浸水被害を軽減させるための雨水ポンプ設備の整備、下水道施設のリフレッシュ事業としてポンプ所等の設備及び下水管の改築



雨水ポンプ

■以下の18件については、全会一致によりいずれも原案どおり可決(人事案件については同意または異議なき旨の答申議決)しました。

- 《条例案》 ●職員の育児休業等に関する条例の一部改正 ●印鑑条例の一部改正
●障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行条例及び指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正
●総合リハビリテーションセンター条例の一部改正
●乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定
●緑のまちづくり条例の一部改正 ●特別職に属する職員の給与に関する条例の一部改正
●市税条例及び市税減免条例の一部改正
- 《一般案件》 ●契約の一部変更(3件) ●訴訟上の和解
●損害賠償の額の決定 ●財産の取得
- 《人事案件》 ●人事委員会の委員選任 ●固定資産評価員選任
●固定資産評価審査委員会の委員選任 ●人権擁護委員の推薦



財産の取得を議決した消防用機材のヘリコプター(取得予定のヘリコプターと同機種)

■以下の2件については、賛成多数により原案どおり可決または同意しました。

- 《一般案件》 ●契約の一部変更(名古屋城天守閣整備事業先行工事(木材の製材)の請負契約について、完成予定期日を変更するもの)
《人事案件》 ●教育長選任



会派の略称説明 自民 自由民主党名古屋市議員団 民主 名古屋民主市会議員団 公明 公明党名古屋市議員団 減税 減税日本ナゴヤ
共産 日本共産党名古屋市議員団 陽向 なごや陽向の会 創政 なごや創政会 新生 新生会 維新 日本維新の会名古屋市議員団

議案外質問から

6月20日～24日の本会議では26人の議員が市政全般に対する議案外質問を行い、市長はじめ市当局の考えをいただきました。主な質問・答弁の概要は次のとおりです。(発言順に記載してあります。)

6月20日(金曜日)

鈴木 孝之 議員 (減税)

アジア・アジアパラ競技大会のボランティア募集

質問 名簿による募集は適切だったのか。市が応募者にリストへの記載段階での参加意思を確認すべきでは。

答弁 名簿による募集は新しい選択肢の提供につながった。意思確認は名簿を取りまとめた方から連絡するのが円滑な確認となり合理的だと考えている。(総務局長)

沢田 ひとみ 議員 (自民)

アジア・アジアパラ競技大会のサポートの新たな枠組み

質問 大会で名古屋を訪れる方々に対し、外国人住民、特に留学生にサポートしてもらえる枠組みを検討しては。

答弁 大会全体のボランティアとのすみ分け等の課題を整理しつつ、新たな本市独自の枠組み「名古屋版ウェルカムサポーター」を前向きに検討する。(広沢市長)

日比 美咲 議員 (民主)

アジア・アジアパラ競技大会における宿泊拠点の設置

質問 名古屋港ガーデンふ頭を設置する意義と、一過性で終わらせずレガシーにつなげることへの考えは。

答弁 成熟した都市での持続可能な新たな宿泊のあり方として評価されており、大会後の再開発も見据え地域の発展につながるよう関係機関と調整する。(広沢市長)

さかい 大輔 議員 (公明)

アジア・アジアパラ競技大会を契機とした多文化共生

質問 アジア各国を中心に多くの人が訪れることを踏まえ、多文化共生都市の実現へ向けどう取り組むか。

答弁 各局が推進する多文化共生施策とも連携を図りつつ、国籍等の異なる人々が互いを認め合って幸せに生きられるまちとして発展するよう取り組む。(総務局長)

中川 あつし 議員 (創政)

中川区役所整備に当たっての考え

質問 浸水等を考慮した災害に強い区役所の建て替え整備に対する考えと、地元学区による要望の受け止めは。

答弁 地域防災活動拠点として支障なく活動できるよう構造面も含め検討していくものと認識しており、今後検討する際は総合的に検討したい。(スポーツ市民局長)

大村 光子 議員 (減税)

おむつのサブスクリプションサービスの導入

質問 全国的に導入が進む中、本市でもモデル実施を踏まえて全ての公立保育所で導入すべきでは。

答弁 本格実施に向けた課題を整理し、取扱事業者へのヒアリング等を行い、各園の状況を確認しつつ、可能な限りの早期導入を検討していく。(子ども青少年局長)



渡辺 やすのり 議員 (自民)

生涯学習センターの老朽化に伴う改修および魅力向上策

質問 喫緊の課題ともいえる早期改修と、より親しみやすく身近な施設とするための取り組みへの考えは。

答弁 体育室への空調整備も併せた改修の方針を策定し魅力向上に取り組むとともに、施設を広く知ってもらうべく令和8年度の実験公募を検討する。(教育長)

久田 邦博 議員 (民主)

中学校部活動の地域展開に係る取り組み

質問 指導者の質の担保を図り、維持していくための方策として、本市独自の指導者認定制度を導入しては。

答弁 指導の質の確保や安全性の向上等に資する有効な手段であり、研修を受講し確認テストの合格者を指導者として認定する制度を導入していく。(教育長)

田辺 雄一 議員 (公明)

盲導犬サーブと身体障害者補助犬への理解促進

質問 サーブを題材とした教育活動や、身体障害者補助犬の普及啓発に関するイベントを行っては。

答弁 学習資料に取り入れ、社会福祉について考える契機としたい。また、サーブ像設置40周年の機会を捉え、普及啓発イベント開催を検討する。(広沢市長、教育長)

永井 ゆり 議員 (減税)

教職員の業務改善のためのAIの活用

質問 AIを活用した業務改善についての考えは。また、AIに精通した教職員の活躍の場を設けるべきでは。

答弁 働き方改革を推進する「かいぜんプロジェクト」の成果をプロジェクト校以外にも展開し、並行して生成AIの活用アイデア等の募集・発信を検討する。(教育長)

村瀬 きよみ 議員 (自民)

東部・西部医療センターの病室のWi-Fi環境整備

質問 入院患者の利便性向上のため、病室全体でWi-Fiが利用できる環境を整備することについての考えは。

答弁 市立大学においても利便性の向上に資すると認識している。導入に向け取り組んでいくとのことであり、本市も早期実現に向けて働きかけていく。(総務局長)

橋本 ひろき 議員 (民主)

持続可能な敬老パス制度の構築に向けた提案

質問 一部負担金の一律値下げにこだわらず、利用回数に応じ負担金のプランを選択する仕組みを検討しては。

答弁 興味深いアイデアだが、manifestoの「利用料の値下げ」はコロナ禍による交付率低下等を踏まえると広く恩恵があり最優先に取り組みたい。(広沢市長)

田口 一登 議員 (共産)

訪問介護事業所および居宅介護支援事業所への支援

質問 基本報酬引き下げにより苦境に陥っている訪問介護事業所等の現状認識は。市独自の支援が必要では。

答弁 本市独自で物価高騰対策支援金を支給しているが、厳しい経営状況と認識しており、引き続き国に基本報酬引き下げへの対応を要望していく。(健康福祉局長)



盲導犬サーブの像

月森 たくや 議員 (公明)

搾乳可能であることを明示する搾乳マークの周知と導入

質問 安心して搾乳が可能な空間の整備や、社会的理解の促進のため、搾乳マークの周知と導入を推進しては。

答弁 市公式ウェブサイトで理解を広め、局所管施設の授乳室にマークを掲示し、授乳室を設置する事業所や全庁に協力依頼して導入を進める。(子ども青少年局長)

大島 英勲 議員 (維新)

男女共同参画における行政の役割

質問 行政の役割は、価値観を押し付け賃金や管理職割合を均等にすることではなく、公平・中立性に配慮し、機会や選択肢が平等に得られる社会をつくることでは。

答弁 市民が自分の意思で納得して生き方を選択できる社会の実現を目指すことが肝要である。(広沢市長)



佐藤 ゆうこ 議員 (減税)

東区役所整備に係る庁舎の必要面積の算定経緯の検証

質問 中村区や千種区と比べ、職員1人当たりの面積が大きく設定された必要面積の算定経緯をプロジェクトチームで検証するべきでは。現地建て替えの可能性は。

答弁 約7,800平米が必要面積と考えている。現地建て替えの可能性はある。(広沢市長、スポーツ市民局長)

浅井 正仁 議員 (自民)

名古屋城の金鯨のうろこと鹿

質問 焼失前の金鯨のうろこの枚数が通説と違う可能性や名古屋城の鹿の名前のPR、鹿の絶滅対策が必要では。

答弁 うろこや鹿についてウェブサイト等での周知を検討し、以前鹿の寄贈を受けた和歌山城と同じ和歌山のアドベンチャーワールドに職員派遣したい。(広沢市長)

6月24日(火曜日)

辻 まさお 議員 (公明)

児童相談所と一時保護所の環境整備

質問 子どもの生活環境と職員の執務環境の改善のため児童相談所と一時保護所の環境整備を進めるべきでは。

答弁 子どもの権利を守るための一時保護所の個室化も職員の執務環境改善も重要。改善に向けた方策について今年度中には一定の方針を立てたい。(広沢市長)

北角 嘉幸 議員 (新生)

千種区の図書館整備の経緯

質問 旧星が丘ボウル跡地への整備方針について、どのように決め、また、市民意見は十分に聴取したのか。

答弁 総合的に検討し旧星が丘ボウル跡地が適地だと教育委員会が判断した。市民へしっかりと説明した上で今に至っていると認識している。(広沢市長、教育長)

くずや 利枝 議員 (自民)

災害救助犬の消防活動への協力に係る協定の締結

質問 災害発生時の迅速な出動要請のため、災害救助犬の運用団体と消防活動への協力協定を締結しては。

答弁 救助活動に効果をもたらすと認識しているが、相互理解や制度整備も必要。運用団体と協議を重ね今年度中の締結完了も含めた早期実現を目指す。(消防局長)

くにまさ 直記 議員 (民主)

AI高所監視カメラの導入による災害初動体制の強化

質問 災害時に市民の命と財産を守る目となるAI高所監視カメラの導入に早急に取り組む必要があるのでは。

答弁 老朽化した高所監視カメラの更新について関係局と調整を進め、AIや高画素カメラ等による機能強化に向け他都市調査を行うなど早急に検討する。(消防局長)



名古屋城の鹿「やまわらちゃん」(右)と「もみじちゃん」(左)

赤松 哲次 議員 (民主)

名古屋市におけるカスタマーハラスメント対策

質問 支援の枠組みにフリーランスの方を含めるべき、また高リスクの交通局など、市職員を守る対策もすべき。

答弁 フリーランスの方への支援拡充を前向きに検討する。また、交通局独自で基本方針を策定し、今年度中に録音機付き電話機を整備する。(経済局長、交通局長)

木下 優 議員 (公明)

千音寺土地区画整理事業に伴う市バス路線の拡充

質問 住民の利便性向上のため、富田巡回系統の経路見直しと、中村公園駅等へ接続する路線の整備の考えは。

答弁 富田巡回系統の経路は道路幅員の課題が解決した場合速やかに見直し、中村公園駅等への接続路線は需要が見込まれる状況となれば検討を進める。(交通局長)

神 ひろし 議員 (自民)

ペットの正しい飼い方の周知啓発

質問 飼育放棄や多頭飼育崩壊を防止、終生飼養を啓発するため、飼い主責任全般の具体的な実践方法のガイドラインを定め、分かりやすい啓発冊子を作成しては。

答弁 市独自のガイドラインを新たに定め、冊子を作成し広く市民に周知啓発していきたい。(健康福祉局長)

久野 美穂 議員 (民主)

福祉業務の申請・届出に係る受付場所の制限の撤廃

質問 1年以上前に区役所でも支所でも受け付けできるよう検討すると言ったのに、一体いつ実現するのか。

答弁 今年度に鋭意検討を進め、令和8年4月1日から、課題が解決できたものから段階的に区役所でも支所でも受け付けできるよう取り組む。(健康福祉局長)

服部 しんのすけ 議員 (自民)

歴史・文化的つながりのある北海道八雲町との交流促進

質問 旧尾張藩の時代の約150年前から続く本市と八雲町のつながりを市民に周知し、交流を進めるべきでは。

答弁 今後交流を進めるためまず本市が訪問する機会を設けたい。イベント等ですつながりを広報し、市民に認知していただく取り組みを進める。(観光文化交流局長)

6月定例会 提出案件の賛否

議員提出議案

■以下の6件については、全会一致によりいずれも原案どおり可決しました。

【意見書】

●少額随意契約の基準等の見直しを求める意見書

少額随意契約による中小企業の受注機会の増大に向け、少額随意契約の基準額を少しでも超えた場合に一般競争入札とするのではなく、金額に応じて手続を緩和するなど、弾力的に運用できる制度に改めるよう強く要望するものです。

●下水道管の老朽化に対するさらなる財政支援等を求める意見書

下水道管のインフラマネジメントの推進に向け、新技術の開発等による技術的支援の強化とともに、さらなる財政措置を講ずるよう強く要望するものです。

●医療用医薬品の安定供給確保に関する意見書

中間年改定も含めた薬価制度の見直しや医療用医薬品の流通改善の取組をさらに推進するよう強く要望するものです。

●少人数学級の推進、定数改善も含めた教職員の働き方改革及び義務教育費国庫負担制度の拡充に関する意見書

中学校での35人学級を確実に実施するとともに、小学校・中学校においてさらなる学級編制標準の引下げを検討すること。また、特別支援学級・特別支援学校においても学級編制標準を引き下げることを強く要望するものです。

●米国の関税措置に対応した中小企業等支援策の拡充を求める意見書

日々状況が変化中、特に不安が募る中小企業等の声に耳を傾け、丁寧な対応を行うため、各省庁の地方支分部局や関連団体に相談窓口等の体制を整え、不安の払拭に努めるとともに、寄せられた声を集約し、施策に反映することなどを強く要望するものです。

●交通事故による脳脊髄液減少症患者の救済に向けた自賠責保険制度の改善に関する意見書

自賠責保険における脳脊髄液減少症に関する後遺障害等級を専門医によって認定する仕組みを構築することなどを強く要望するものです。

👉意見書の全文は、市ウェブサイト(市会情報)でご覧いただけます。



■賛成多数により同意または可決した案件について、賛否と結果は下記の表のとおりです。

党派	氏名(区)	議決結果	
		教育長選任 (6月24日議決)	契約の一部変更 (7月2日議決)
		同意	可決
会派	伊神 邦彦 議員(千種区)	○	○
	神 ひろし 議員(千種区)	○	○
	上村 みちよ 議員(東区)	○	○
	渡辺 やすのり 議員(北区)	○	○
	浅野 有 議員(西区)	○	○
	村瀬 きよみ 議員(中村区)	○	○
	小出 昭司 議員(中村区)	○	○
	中田 ちづこ 議員(中区)	○	○
	西川 学 議員(昭和区)	議長	議長
	ふじた 和秀 議員(瑞穂区)	○	○
	服部 しのすけ 議員(熱田区)	○	○
	浅井 正仁 議員(中川区)	○	○
自民	吉田 茂 議員(港区)	○	○
	沢田 ひとみ 議員(港区)	○	○
	横井 利明 議員(南区)	○	○
	藤沢 ちあき 議員(南区)	○	○
	松井 よしのり 議員(守山区)	○	○
	北野 よしはる 議員(守山区)	○	○
	中里 高之 議員(緑区)	○	○
	岩本 たかひろ 議員(緑区)	○	○
	くずや 利枝 議員(名東区)	○	○
	丹羽 ひろし 議員(名東区)	○	○
	成田 たかゆき 議員(天白区)	○	○
	山田 昌弘 議員(千種区)	○	○
民主	くにまさ直記 議員(東区)	○	○
	服部 将也 議員(北区)	○	○
	うえぞの 晋介 議員(西区)	○	○
	うかい 春美 議員(中村区)	○	○
	塚本 つよし 議員(中区)	○	○
	おくむら 文悟 議員(昭和区)	○	○
	久田 邦博 議員(瑞穂区)	○	○
	森 ともお 議員(熱田区)	○	○
	久野 美穂 議員(中川区)	○	○
	赤松 哲次 議員(中川区)	○	○
	加藤 一登 議員(港区)	○	○
	橋本 ひろき 議員(南区)	○	○
公明	小川 としゆき 議員(守山区)	○	○
	岡本 やすひろ 議員(緑区)	○	○
	日比 美咲 議員(名東区)	○	○
	田中 里佳 議員(天白区)	○	○
	田辺 雄一 議員(千種区)	○	○
	長谷川 由美子 議員(北区)	○	○
	さわだ 晃一 議員(西区)	○	○
	おか 千恵 議員(中村区)	○	○
	木下 優 議員(中川区)	○	○
	月森 たくや 議員(中川区)	○	○
	吉岡 正修 議員(港区)	○	○
	さかい 大輔 議員(南区)	○	○
減税	金庭 宜雄 議員(守山区)	○	○
	近藤 和博 議員(緑区)	○	○
	中村 しゅうへい 議員(名東区)	○	○
	辻 まさお 議員(天白区)	○	○
	佐藤 ゆうこ 議員(東区)	○	○
	田山 宏之 議員(北区)	○	○
	大田 とみひこ 議員(西区)	○	○
	豊田 かおる 議員(中区)	○	○
	大村 光子 議員(昭和区)	○	○
	大谷 ともひろ 議員(緑区)	○	○
	永井 ゆり 議員(緑区)	○	○
	鈴木 孝之 議員(天白区)	○	○
共産	岡田 ゆき子 議員(北区)	×	×
	みつなか 美由紀 議員(緑区)	×	×
	田口 一登 議員(天白区)	×	×
陽向	金城 ゆたか 議員(瑞穂区)	○	○
	野田 留美 議員(守山区)	○	○
	中川 あつし 議員(中川区)	○	○
創政	北角 嘉幸 議員(千種区)	○	○
	大島 英勲 議員(名東区)	○	○

○…賛成 ×…反対
議長…議長のため議決に参加できない

名古屋港管理組合議会議員の補欠選挙

●副議長の選挙に伴い、さわだ晃一議員が名古屋港管理組合議会議員を辞職したため、7月2日の本会議において、名古屋港管理組合議会議員に中村しゅうへい議員を選出しました。

令和7年度名古屋市・愛知県調整会議構成員の選挙

●7月2日の本会議において、令和7年度名古屋市・愛知県調整会議構成員にさわだ晃一議員を選出しました。

6月定例会開会中に行った所管事務調査

■6月定例会では議案の審査のほか、常任委員会において以下の事項について所管事務調査を行いました。

委員会	内容
総務環境委員会	名古屋市家庭廃棄物の持ち去り防止に関する条例(仮称)の検討状況について調査
財政福祉委員会	敬老パス市民アンケートの実施について調査 令和6年度一般会計収支見込みについて調査
教育子ども委員会	たかしま小学校新築衛生工事の工事請負契約の締結について調査
経済水道委員会	名城エリアにぎわい共創基本構想(案)について調査

👉委員会での議論の様子は、市ウェブサイト(市会情報)にて録画中継を視聴できます。



所管事務調査とは 常任委員会が委員会の所管に属する名古屋市の施策・事業について調査を行うことです。

市会広報ポスターの作成について

名古屋市会では、議会改革の一環として、市民の皆さんに政治や市議会に対する関心を深めてもらうため、令和5年度より市立工芸高等学校デザイン科の生徒さんのご協力を得て、市会広報ポスターを作成し、議会の情報発信の充実に取り組んでいます。

今年度も、同校デザイン科の生徒さんのご協力を得て、市会広報ポスターを作成することとしました。7月17日には、生徒さんに名古屋市会を訪問いただき、議場等の見学や西川学議長・さわだ晃一副議長と意見交換等を行いました。

市会広報ポスターは、令和8年の各定例会に合わせて区役所や地下鉄駅等に掲示することを予定しています。



お知らせ 市会ウェブサイトが新しくなります

令和7年10月30日(予定)に、新しい市公式ウェブサイトが公開されることに伴い、市会ウェブサイトも新しくなります。

詳細は、今後発行予定の市会だよりで掲載する予定です。

